

ロボットシステムインテグレーター実践講座

ロボットシステムインテグレーターとしての心得～構想設計を学ぶ

主催：長崎県次世代情報産業クラスター協議会（事務局：長崎県新産業創造課）

開催日時
令和元年

9月27日（金）

10:00～17:00

大村市コミュニティセンター 中会議室

定員 40名（先着順）

教材費 ¥2,000/名

対象

長崎県内でFA（Factory Automation）事業に取り組んでいる、
または今後FA事業を展開していこうと計画しているエンジニア、技術営業職

「長崎県次世代情報産業クラスター協議会」の会員である企業等に属していること。

（ただし、県内に本社または事業所を有している会員に限る。）

参加を機に入会することも可

申込締切：9月24日（火）

ロボットシステムインテグレーターのノウハウを凝縮！

- ロボットシステムインテグレーターとしての心得・役割、日本の製造業の状態
- スキル標準(*)のポイント
- 優秀なSlerと一般的なSlerの違い（見ている視点の違いや最新デバイス等の情報収集力）
- 構想設計（仕様定義）の基礎知識
- 事例をもとにした仕様定義のシミュレーション

(*) スキル標準...ロボットを使用した機械システムの導入提案、設計及び構築等を行うロボット Sler に共通して求められるスキル項目を抽出し、それぞれの項目について能力の高さに応じたレベルを設定して、経済産業省が一覧形式にまとめたもの。

プログラム

9:30	～	受付
10:00	～	ロボットシステムインテグレーターとしての心得、スキル標準の概要
11:00	～	優秀な Sler はどんなことをしているか、どんなところを見ているか
12:00	～	お昼休み
13:00	～	構想設計（仕様定義）の基礎
14:00	～	事例をもとに構想設計（仕様定義）を行ってみる チーム演習
16:00	～	チーム発表、講師による評価
17:00		終了



講師 / 天野 眞也氏

株式会社 FA プロダクツ 代表取締役会長。株式会社キーエンスにおいて20年近くものづくり業界の経験と実績を積んで起業。現在は株式会社FAプロダクツ会長、ロボコム株式会社社長、日本サポートシステム株式会社社長を兼務。スマートファクトリー化案件を指揮する他、エンジニア育成、ロボット Sler の認知工場、製造業復権のため、公的機関とも連携し講演など精力的に活動している。

お申込みは裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、Eメール、FAXのいずれかの方法でお申込みください。

お問い合わせ：（公財）ながさき地域政策研究所 瀨崎・松本 TEL：095-820-4865

《募集要項》

- 【定員】 40名(先着順)
【教材費】 ¥2,000/名
【備考】

申込締切：9月24日(火)

- 「長崎県次世代情報産業クラスター協議会」の会員である企業等に属している必要があります。(ただし、県内に本社または事業所を有している会員に限る。)
- 1社から複数名参加することは可能ですが、応募者多数の場合は調整を行うことがあります。

《開催場所》



大村市コミュニティセンター(シーハットおおむら)
(大村市幸町 25-33)

バス
長崎県営バス(南部循環線)
「シーハットおおむら」バス停下車

JR
JR 大村本線「大村駅」下車後

長崎空港
連絡バス(諫早駅前行き)
「市役所前」バス停下車

自動車
駐車場あり(492台)

システムインテグレーター育成講座(第1回・ロボット分野) 参加申込書

(公財)ながさき地域政策研究所 濱崎あて FAX: 095-818-2763

貴社名		連絡担当者氏名	
電話番号		Eメール (連絡担当者)	

ご参加者氏名	所属・役職	ご参加者氏名	所属・役職

1社から5名以上参加希望の場合は、2枚送付いただくか、空欄またはメール本文にお名前、所属、役職を追記してください。

お申し込み・お問い合わせ先

当セミナー運営業務受託事業者
(公財)ながさき地域政策研究所 濱崎・松本

FAX 095 818 2763

TEL 095 820 4865

Eメール

robot.iot@thinknagasaki.or.jp